

JA八王子 自己改革の取り組みについて



JA八王子は、組合員・地域に貢献し、なくてはならない存在になるために『自己改革』に取り組んでいます。平成31年度よりスタートしたJA八王子3ヵ年計画・農業振興計画『東京の農業とJAの未来を拓く』に基づいた「自己改革」の取り組みを一部ご紹介いたします。

野菜のロス削減に向けて加工品を試作



平成31年度に管内で生産されたトマトを生産者から買い取り、トマトジュースの試作品を検討しました。加工品開発は商品化までにクリアすべき条件も多く、試作品の全てが商品化できるとは限りませんが、今後も試行錯誤し、継続的に取り組んでまいります。

◀トマトジュースの試作品

都市農業を守るために農地保全を推進



農地の減少が危惧されていることを踏まえ、八王子市と農業振興・農地保全に関する協定を締結し、特定生産緑地制度の周知を行っています。今後も、農地がより多く未来に残るよう取り組みを進めてまいります。

◀八王子市と農業振興に向け連携協定を締結

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 「自己改革」の取り組みは SDGsへの貢献につながります!

SDGsは、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」です。JAが、事業を通じて行う農業振興や、地域活性化に向けた取り組みはSDGsに貢献できることが多数あり、JAの理念とSDGsの17の目標にも多くの共通点があります。今後、「自己改革」の取り組みを通じてSDGsの目標達成にも貢献することができるよう検討を重ね実践していきます。



移動直売車「旬菜号」もSDGsに貢献!



現在、販売場所を14カ所に拡大して運行中!

目標8 「働きがいも経済成長も」への貢献

地場産農畜産物を市内各地に届け、地元産の魅力を消費者にPRし、農業者の所得増大への貢献を目指しています。

目標11 「住み続けられるまちづくりを」への貢献

日常の買い物に不便を感じている地域住民の方の支えになることで地域に貢献することを目指しています。

目標17 「パートナーシップで目標を達成しよう」への貢献

地域のボランティア団体等と連携することにより、販売場所が地域住民のふれあいの場として活用されることに繋がっています。

今後もJA八王子の「自己改革」の取り組みを随時発信いたします!